

## IFMA2007(ケルン展)

IFMA2007(ケルン展)が、2007年9月13日(木)～16日(日)の4日間、ドイツのケルン市で開催された。昨年からオープンとなったケルンメッセの新しいホールを会場とし、今年も最寄駅から北入口までIFMA専用シャトルバスが運行されていた。

ドイツ二輪車工業会(ZIV)によると、2007年上半期のドイツ市場は暖冬による好天に恵まれ特に自転車専門小売店の売上げは好調であった。生産台数、輸出台数共に増やし、近年のツーリングブームによりトレッキング車の人気がますます高まるとみられている。

- 主催：ケルンメッセ有限会社
- 会場：ドイツ・ケルン国際見本市会場
- 会期：2007年9月13日(木)～16日(日) 4日間
- 展示会場・面積：ホール6、7、9(展示面積65,000㎡)及び屋外エリア
- 入場者数：ビジネスデー13・14日：20,000人(前年21,500人)  
一般開放日15・16日：25,000人(前年33,000人)
- 出展者数：36カ国・地域 592社—ドイツ国内317社 国外275社  
(前年：36カ国 728社—ドイツ国内368社 国外360社)



ケトラーのシティ車



スコットブース

### 展示会概要

出展社数のうちドイツ国内からの参加は、前年比15%減、海外からの参加は、同比24%と大幅に減少した。全般的に出展社数は減っているが、中でも現在AD税賦課中の中国からの参加は、昨年99社から69社と大幅に減った。ドイツ市場へ最大の輸出国である台湾からの参加も昨年の67社から57社に減っている。アメリカも昨年12社から今年は僅か2社にまで減った。昨年新しいホールで軽快にスタートを切ったかに思われたが、今年は明らかに出展社・来場者数を減らす厳しい結果となった。

欧州でも人気の高い米国ブランドのトレック、スペシャライズドなどは同展には出展しておらず、また昨年まで出展していたキャノンデールも今年は出展を見送った。本展示会はあ

くまでもドイツやオランダ市場で人気の高いシティ車やトレッキング車をメインとする地元欧州メーカー主体の地域展示会になっている。



ガゼレのカーボンフレームのシティ車



リーゼ&ミュラー



Z E G ブース

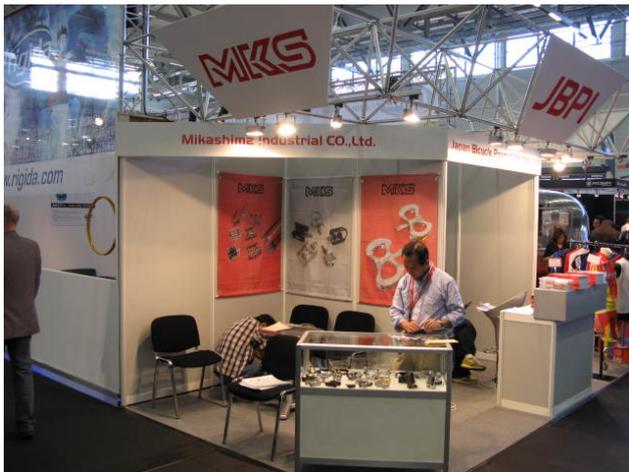


ホール 9 中国企業群

また同展示会は、二輪車共同購入組合 (ZEG) の会員のための展示会という一面もある。ZEG は、会員限定の巨大なブースを立ち上げ独自の内覧会を行っている。このブースは壁に囲まれ部外者は立ち入ることはもちろん、外側から様子を伺うことも出来ない。従ってホール 6 は ZEG ブースを中心に取引企業が各社ブースを構える構図で大変盛況であった。EUROBIKE では大きなブースを構えていた GHOST は ZEG 内の展示品で充分であると判断し、今年は自社出展を取り止めた。ZEG 会員の自転車小売店が来場するかぎり IFMA は安泰といえるかもしれないが、それ以外のビジネス客、一般来場者を引き付ける努力も必要である。同展では宿泊設備や交通の利便性についてアピールしているが、それだけでは十分な利点とはいえない。また今回、中国の出展者はすべてホール 9 に集められていたが、ホール半分はエクストラエナジーの電動自転車試乗コーナーであり、今回はいつもの自転車展示会で見られるような中国企業の勢いがあまり感じられなかった。

## JBPI ブース

2002年以來5年ぶりにJBPI、三ヶ島製作所及びメダリストプランニングの3社で共同出展を行った。18㎡と小さな小間ではあったが、ホール7のジャイアントやスコットといった人気完成車メーカーにも近い場所を確保し、両社とも活発な商談を重ねていた。価格では中国や他のアジア諸国に太刀打ち出来ないが品質の良いものを作れば、自転車専門小売店の販売シェアが依然として高く、高付加価値商品の需要があるドイツやオランダ市場では、日本製品に可能性があることが分かった。来年以降も日本企業の欧州輸出を促進するため欧州展示会への出展の機会を模索したい。



共同出展者（三ヶ島製作所）



共同出展者（メダリストプランニング）



JBPI ブース全景



ホール7、ブース付近の様子

## これからの方向性

今年は同時期にフランクフルトでモーターショーが開催され、動員数減少の一因であるとも推測されるが、もはやIFMAはEUROBIKEと同等の国際自転車展として肩を並べることは困難である。EUROBIKE展の僅か2週間後に同じドイツで開かれる自転車展とはどうあるべきか、ドイツやベネルクス諸国及び東欧に焦点をあてた地域展として注力すべきではないか、或いはエンドユーザー向けのトレンドショーか、ビジネスをメインにした展示会なのか、生き残りをかけて方向性を明確に打ち出さなくてはならない。昨年までIFMAと開催時期が競合して

いた EICMA(ミラノ展)は 11 月に移行しオートバイと共催に変更し再起を賭けている。

来年もこの会場(ホール 6、7 及び 8)で 2008 年 9 月 18 日(木)から 21 日(日)まで開催予定である。

以 上

(デュッセルドルフ事務所)

「参考」

表： IFMA2007 国別出展者内訳

国名	出展者数	国名	出展者数
ドイツ	317	スロバキア	1
オランダ	37	ルーマニア	1
イタリア	18	クロアチア	1
スイス	7	リトアニア	1
ベルギー	7	トルコ	1
フランス	6	アメリカ	2
ブルガリア	6	中国	69
オーストリア	5	台湾	57
スペイン	4	インド	7
イギリス	4	香港	7
ポーランド	4	日本	4
チェコ	3	パキスタン	3
ハンガリー	3	バングラデッシュ	3
デンマーク	2	韓国	2
フィンランド	2	ベトナム	1
スウェーデン	2	スリランカ	1
ノルウェー	1	マレーシア	1
ポルトガル	1	イラン	1
計 36 カ国・地域			592

※9/27 現在、IFMA ホームページの出品者リストより集計したものです。